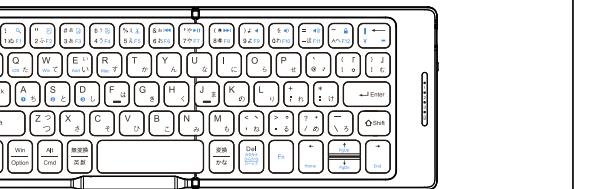


EWIN

取扱説明書

二つ折りたたみ式ワイヤレスキーボード



この度、弊社の折り畳み式キーボードをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用の前に、本取扱説明書の内容をご確認の上、正しい方法で安全にご使用ください。この取扱説明書は万全を尽くして作成しておりますが、万が一不明な点、誤り、記載の漏れなどがございましたら、お気軽にお問い合わせください。

また、本取扱説明書を紛失しないようお願い申し上げます。
※デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。

※本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

製品マニュアルと使用方法の動画は、右側のQRコードからご覧ください。



Win with Ewin

Fnキー関連のマルチファンクションキー一覧表

iOS/Android/Mac	iOS/Android/Mac	Windows	Windows
Fn+Shift+F1	対応機能	Fn+Shift+F1	対応機能
※△	Esc	※△	Esc
1 ↪ F1	1 ↪ F1	1 ↪ F1	F1
2 ↪ F2	2 ↪ F2	2 ↪ F2	F2
3 ↪ F3	3 ↪ F3	3 ↪ F3	F3
4 ↪ F4	4 ↪ F4	4 ↪ F4	F4
5 ↪ F5	5 ↪ F5	5 ↪ F5	F5
6 ↪ F6	6 ↪ F6	6 ↪ F6	F6
7 ↪ F7	7 ↪ F7	7 ↪ F7	F7
8 ↪ F8	8 ↪ F8	8 ↪ F8	F8
9 ↪ F9	9 ↪ F9	9 ↪ F9	F9
0 ↪ F10	0 ↪ F10	0 ↪ F10	F10
= ↪ F11	= ↪ F11	= ↪ F11	F11
~ ↪ F12	~ ↪ F12	~ ↪ F12	F12

その他のファンクションキー

Fn+ (Home) 行頭へ(一部の端末ではページのトップに飛ばします。)
Fn+ (End) 行末へ(一部の端末ではページの最後に飛ばします。)
Fn+ ↑ (Pgup):前のページへ(一部の端末ではページのトップに飛ばします。)
Fn+ ↓ (Pgdw):次のページへ(一部の端末ではページの最後に飛ばします。)

パッケージの内容

- 折り畳みキーボード本体*1個
- Type-C充電ケーブル*1本
- 取扱説明書*1冊

注意
お使いになる前に内容物がすべて揃っているかをご確認ください。
種類によっては完全を期していませんが、万が一、不足品や破損品がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

製品仕様

品番	EW-AMO21
展開サイズ	約274mm*106.7mm*1.9mm
折り畳みサイズ	約144.7mm*106.7mm*16.8mm
重量	217g
キー数	66キー
スリープ時間	10Min
ウェイクアップ方式	任意のキーを押す
操作距離	最大10m(無障壁)
動作電圧	3.7V
待機電流	<1mA
バッテリー容量	90mAh
対応OS	Windows/iOS/Android/Mac [iOS16 / iPadOS16 以降]日本語配列キーが標準で動作する([OS 側の制限により英語配列キーとして動作する]) [iOS16 / iPadOS16 以前]OS 側の制限により英語配列キーとして動作。かな入力非対応。

安全上のご注意(必ずお守りください。)

危険 ▲

- 本製品は直射日光が当たる場所、炎天下の車中、ストーブのような暖房器具のそば、ホットカーペットの上で使用したり、置いたりしないでください。感電、火災、破損、故障の原因になります。
- 锐利なものからアイテムを遠ざけてください。
- 製品を清潔な際に柔らかい布で丁寧に拭き取ってください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 溶剤や他の洗剤などは製品を損傷する可能性がありますので、予めご注意ください。
- 本製品を火の中、電子レンジ等に入れたり、加熱したりしないでください。破裂や発火の原因となります。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

警告 ▲

- 航空機の中などでは使用しないでください。航空機の計器類などの誤動作の原因になります。
- この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 重大な影響をおよぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。
- 本製品は幼児の手の届かない場所で保管してください。キットップを飲み込んでしまうと危険です。
- 液体が入った物を本製品の上や近くに置かないでください。また、製品内部に液体が侵入しないように注意してください。故障や感電の原因となることがあります。
- 水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。また濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。

注意 ▲

- 本製品の充電は低出力の充電器またはパソコンのUSBポートに繋いで充電してください。高出力の急速充電器などで長時間充電するとバッテリー

が劣化する可能性があります。

- 定期的に充電してください。本製品を長時間使用しない場合でも、3ヶ月に1度を目安に充電してください。
- 本製品の上に重いものを置かないでください。
- 過度の衝撃や振動を与えないでください。
- 锐利なものからアイテムを遠ざけてください。
- 製品を清潔な際に柔らかい布で丁寧に拭き取ってください。感電や火災、やけどの原因になります。
- 溶剤や他の洗剤などは製品を損傷する可能性がありますので、予めご注意ください。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。

電波に関する注意事項

- この機器の使用周波数帯は2.4GHz帯です。
- この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 本製品は幼児の手の届かない場所で保管してください。キットップを飲み込んでしまうと危険です。
- 液体が入った物を本製品の上や近くに置かないでください。また、製品内部に液体が侵入しないように注意してください。故障や感電の原因となることがあります。
- 水分や湿気の多い場所では本製品は使用しないでください。また濡れた手で本製品に触らないでください。感電の原因となります。

注意 ▲

- 本製品の充電は低出力の充電器またはパソコンのUSBポートに繋いで充電してください。高出力の急速充電器などで長時間充電するとバッテリー

各部の名称



省エネ仕様について

- 本製品は省エネ仕様で、接続後電源ランプが消灯します。また何も操作しない状態で10分間が経過すると、キーボードが自動的にスリープモードに入ります。スリープ状態で任意のキーを押すと、キーボードが復帰します。
- 暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

Bluetoothで接続する方法

- ご使用になる前に接続希望の端末はBluetooth機能が搭載されている状態をご確認ください。
- Bluetooth機能が搭載されていない端末の場合は別途Bluetoothドングルをご用意ください。またBluetoothシングルによって必ず接続できる保証がありませんので、予めご了承ください。

1台目の端末とBluetoothで接続する

iOS端末の場合

- 本製品の電源スイッチをオンにして、Fn+A(①)を短押しして、Bluetooth接続先に切り替えてから、再度FnとTab(無線アイコン)を3秒程度長押し続けます。接続完了後、Bluetooth接続先1のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードになります。

Mac端末の場合

- 本製品の電源スイッチをオンにして、Fn+A(①)を短押しして、Bluetooth接続先に切り替えてから、再度FnとTab(無線アイコン)を3秒程度長押し続けると、Bluetooth接続先1のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードになります。
- 本製品の認識「Ewin AMO21 Keyboard」が検出されたら、タッチしてペアリングさせます。
- BluetoothメニューからBluetoothメニューを探します。
- Bluetoothデバイスを検索する状態になります。

Windows端末の場合

- 本製品の電源スイッチをオンにして、Fn+A(①)を短押しして、Bluetooth接続先に切り替えてから、再度FnとTab(無線アイコン)を3秒程度長押し続けます。接続完了後、Bluetooth接続先1のランプが青く点滅し、キーボードがペアリングモードになります。
- 暫くすると、接続済みとなり、キーボードが使えるようになります。

充電について

- 本製品の充電は付属のUSB Type-Cケーブルで本製品とパソコンのUSBポートまたは低出力USB充電器(5V~1A/2A)に繋いで充電してください。
- 急速充電器で長時間充電すると、バッテリーが壊れる可能性がありますのでUSB充電器で充電する際に5V/2Aおよび以下の規格の充電器をご使用ください。
- またフル充電になましたら、ケーブルを外すことをおすすめします。

ご注意

- 本製品は通信可能な状態ですか(ローバッテリーランプが点滅しています)

か?)

- 設置場所は良好ですか?相手側の機器との間に障害物がありませんか?
- ペアリングする際にBluetoothのPINコードの入力が必要される場合、本製品をご使用の端末の画面に表示されているPINコードを入力して、Enterキーを押すと、接続完了になります。

マルチ接続機能について

2台目、3台目の端末に接続する方法

- 上記の1台目の端末に接続方法をご参考の上、接続する前にFn+S(②)またはFn+D(③)同時に押して、2台目と3台目の端末を実行してください。
- この操作が完了したら3台の端末はすべて待受状態になります。

接続先の切替

- 複数台のデバイスとペアリング完了後、FnとBluetooth番号のボタンを組み合わせて押すと接続先を切り替えることができます。
- Fn+A(①)デバイス1
- Fn+S(②)デバイス2
- Fn+D(③)デバイス3

※切替作業を行う時に接続先ランプの反応があります。ランプが消灯後、切替完了になります。

※注意:お使いの端末のOSバージョンなどによって、接続手順は少々違う可能性があります。

Fnキー関連のマルチファンクションキー一覧表

iOS/Android/Mac	iOS/Android/Mac	Windows	Windows
Fn+Shift+F1	対応機能	Fn+Shift+F1	対応機能
※△	Esc	※△	Esc
1 ↪ F1	1 ↪ F1	1 ↪ F1	F1
2 ↪ F2	2 ↪ F2	2 ↪ F2	F2
3 ↪ F3	3 ↪ F3	3 ↪ F3	F3
4 ↪ F4	4 ↪ F4	4 ↪ F4	F4
5 ↪ F5	5 ↪ F5	5 ↪ F5	F5
6 ↪ F6	6 ↪ F6	6 ↪ F6	F6
7 ↪ F7	7 ↪ F7	7 ↪ F7	F7
8 ↪ F8	8 ↪ F8	8 ↪ F8	F8
9 ↪ F9	9 ↪ F9	9 ↪ F9	F9
0 ↪ F10	0 ↪ F10	0 ↪ F10	F10
= ↪ F11	= ↪ F11	= ↪ F11	F11
~ ↪ F12	~ ↪ F12	~ ↪ F12	F12

その他のファンクションキー

Fn+ (Home) 行頭へ(一部の端末ではページのトップに飛ばします。)
Fn+ (End) 行末へ(一部の端末ではページの最後に飛ばします。)
Fn+ ↑ (Pgup):前のページへ(一部の端末ではページのトップに飛ばします。)
Fn+ ↓ (Pgdw):次のページへ(一部の端末ではページの最後に飛ばします。)

ご注意:
①ファンクションキーを正しく利用できるようにはまず下記手順に従ってキーボードの動作モードをご使用の端末のOSと一致するように設定してください。

キーボード動作モードの切替方法



②ご使用の端末やOSによっては個別の記号やファンクションキーが使用できない可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

iOS/Mac端末での一部キーの操作に関して
記号(バックラッシュ):iPadなどではローマ字モードまたは英字入力モードに切り替えてからOptionを押しながら、ローマ字/ローマ字入力→かな入力→半角カタカナへと切り替える。Shift+A(カタカナ)→Shift+Space(スペース)で複数の入力アートがインストールされている場合、Shift+C